

令和 5 年度

## 常陸太田市 地域おこし協力隊

### ○隊員名

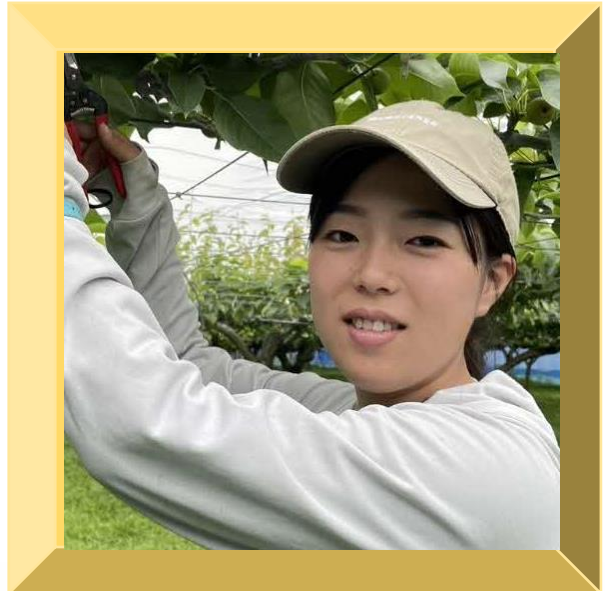
武藤 春香 (おとう はるか)

### ○活動ミッション

梨栽培農家の担い手

### ○活動開始

令和4年5月1日～(現在2年目)



## 自己紹介

那珂市出身の24歳です。エネルギーの源は納豆ご飯です。

小さいころから植物が好きで農業にあこがれていました。青森県の大学に進学しリンゴについて学び、地元の茨城で就農したいと思って戻ってきました。

## 常陸太田市の魅力発見!

気候：比較的温暖で穏やかな気候のため多様な種類の作物の栽培が盛んです。

食べ物：お米に野菜、果物、畜産物、乳製品何でも作っていて美味しいです。

人：いつも応援してくれる人、困ったときに支えてくれる人、迷ったときにアドバイスしてくれる人、協力隊の活動を見守ってくれる人がたくさんいます。

イベント：季節ごとのお祭りや朝市、特産品である蕎麦のスタンプラリー、マラソン大会など老若男女みんなが楽しめるいろいろな催し物があります。

自然：滝や山を散策したり、公園で遊んだり、整備してくださる方々のおかげで自然を満喫することができます。特に夜、きらめく星空には感動しました。

# ナシ栽培の担い手

常陸太田市で梨農家になるため日々研修に励んでいます



## 4月 人工授粉

梨づくりのスタート！  
心を込めて花粉をタッチ  
美味しい梨になるには  
良い受粉が必須です

## 5-6月 摘果

幼果のオーディション  
実った果実の中から  
大きさや形を見極めて  
将来有望なものを  
選抜します

## 12-3月 剪定・誘引

一年間の感謝の気持ちで  
古い枝や枯れ枝を整理し  
新しい枝を配置します  
意外と知られていない  
大仕事です

## 10-11月 土づくり 棚の修繕

ほっと一息できる時期  
落葉処理や棚の修繕  
大切な土づくりなど  
やることは色々

## 8-9月 収穫・販売

満を持してデビュー！！  
直売だからこそできる  
一番美味しいタイミング  
でお客様に届けます

## 7月 仕上げ摘果 灌水（水やり）

裂果、病気の果実を落とし  
最終メンバーを決定！  
暑さに負けないよう  
たっぷり灌水します



Instagramやってます→



@HITACHIOTA\_NASHIOKOSHI

## 研修を振り返って

受入れ園の皆様をはじめ多くの方のご協力のもと日々研修に励んでいます。  
1年目は梨の作業を覚えることで精一杯でしたが、  
2年目は体力がつき、経営の勉強もすることができました。  
今年の夏はとても暑かったですね。今年も美味しい梨ができるよう暑さに負けずに頑張ります。機械整備や農薬の扱い方など勉強することはまだまだたくさんありますが、自分にできることから一歩ずつ進めていきます。  
地域の方々にだんだんと顔を覚えてもらい、周りの人が話しかけてくれるようになってうれしかったです。  
常陸太田市で梨農家として独立するため3年目も全力で取り組みます。

## 参加した講座等

### ・剪定講習会

梨部会や普及員の皆様のご指導のおかげで剪定の基本を学ぶことができました。

### ・農業学園

先輩農家さんのお話を聞いたり、農園を見学させていただいたりして、自分の将来像をイメージするヒントになりました。

### ・経営スタートアップ講座

いつ、どこで、だれと、何のために？  
売上や経費の数字を数年先まで予測し、やるべきことが見えてきました。

## 今後に向けて

3年目は栽培技術の習得に加えて、就農に向けた具体的な準備に取りかかります。  
卒業後は畑に苗木を植えて新しい梨園を作るので収穫が始まるまで楽しみにお待ちください。  
私は農業の魅力で常陸太田に若者を集めて地域を盛り上げたいと思っています。  
農業の楽しさや収穫の喜びをたくさんの人と分かち合える農園を作りたいです。